

09. 不定冠詞と冠詞の使い方

英語もドイツ語も、定冠詞とならんで不定冠詞があります。不定冠詞の変化は定冠詞の変化を覚えていれば容易に理解できます。

1. 不定冠詞の性数格の変化

m.		sg.		pl.	
		f.	n.		
1. ein __ Vater		eine Mutter	ein __ Kind		
2. eines Vaters		einer Mutter	eines Kindes		
3. einem Vater		einer Mutter	einem Kind		なし
4. einen Vater		eine Mutter	ein __ Kind		
<i>a father</i>		<i>a mother</i>	<i>a child</i>		

要するに男性1格と中性1、4格で、語尾が欠落している以外は、ほぼ定冠詞と同じ語尾をつけるだけです。女性の1、4格が e だけであって ie ではないのは、発音上の問題にすぎません。また男性、中性2格では名詞の後に2格を示す語尾の -(e)s がつくのももちろんです。定冠詞の変化とまったく異なるのは、不定冠詞は単数形だけで複数形がない、ということです。

2. 定冠詞と不定冠詞の使い方

定冠詞は「その」という既知のものをさす場合にもちいられますが、不定冠詞は「ある」という一般不特定なものをさす場合以外に、「ひとつの」という単数をあらわす場合にもちいられます。従って不定冠詞は単数だけで複数にはもちいられないのです。

der Mann	「その男は」	<i>the man</i>
ein Mann	「ある男は」「ひとりの男が」	<i>a man</i>

3. 冠詞をつけない名詞について

a. 人名や地名などの固有名詞

Peter	「ペーター(男性名)」	Anna	「アンナ(女性名)」
Deutschland	「ドイツ」	Japan	「日本」

b. 食物や飲物などの物質名詞(あるいは不可量名詞)

Brot	「パン」	Wurst	「ソーセージ」
Kaffee	「コーヒー」	Bier	「ビール」

c. 言葉や学問の名前

Englisch	「英語」	Deutsch	「ドイツ語」
Medizin	「医学」	Jura	「法学」

d. スポーツや楽器の名前

Fußball	「サッカー」	Ski	「スキー」
Klavier	「ピアノ」	Violine	「ヴァイオリン」